

6月17日(土)下田学区まちづくり協議会 地域福祉・生涯学習部会と
下田民児協の共催による出前講座「**認知症予防・認知症サポート養成講座**」が行われました。

- ◎「認知症」という病気を知ろう
- ◎予防的な生活とは
- ◎脳を活性化させよう
- ◎認知症の早期発見・早期受信のすすめ
という内容で行われました。



岩崎副部長の
司会により始
まりました。

下田まち協峰
会長の挨拶

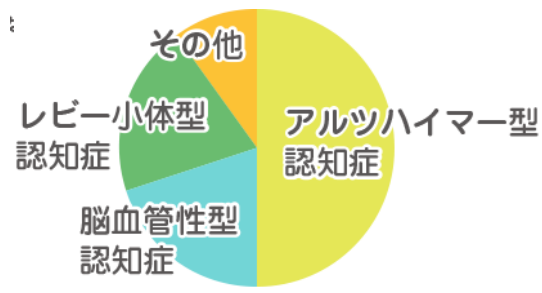


高齢福祉課
地域包括支援センター
小野さんによる説明



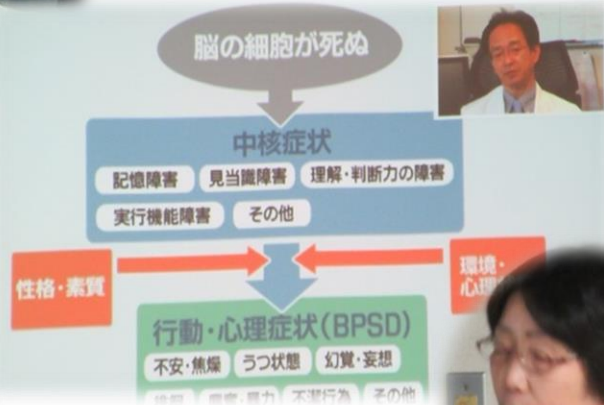
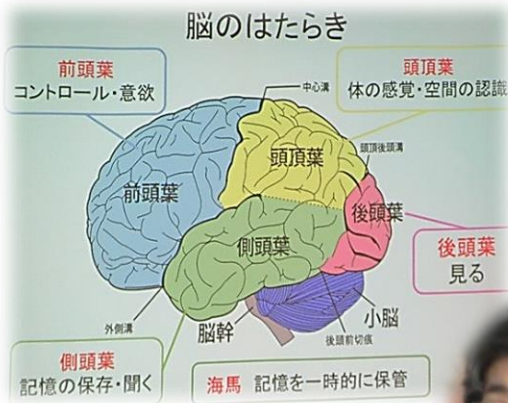
スライドによる「認
知症の人への正しい
対応方法」を学びま
した。

認知症の各種テキストには、
認知症を知る
認知症の診断・治療
認知症の方の支援方法
等が詳しく説明されてます。





高齢福祉課 「認知症サポーター」の皆さんです。



各サポーターの皆さんからそれぞれ説明していただきました。



下田まちづくりセンターで月一回「脳トレ」の指導をして下さっている上西さんによる「脳トレ」の紹介です。

脳を活性化させる「脳トレ」



出席者の皆さんも慣れない様子で一所懸命練習をしていました。



稲森部長の閉会の挨拶で終わりました。皆さん大変お疲れ様でした。

認知症は他人事では無い、誰もが起こりうる病気です。おかしいなと思ったら、早期受診・早期治療で、進行を遅らせたり、軽減させたりする事ができます。正しい知識を持って、認知症に立ち向かいましょう！

又、認知症介護をしている家族の負担は計り知れないものがあります。周囲の人々、地域の支援が必要不可欠です。ちょっとした心遣い、ちょっとした一言が家族の方への心のケアにつながります。まずは認知症への理解を深めていきましょう。